

この広報誌で「技術革新」や「インターネット」を扱った特集が登場したのは2001年ごろと、約20年前。「科学技術でイノベーション」が2012年と約10年前。そして今回「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」という言葉に初めて向き合いました。10年ごとに大きくデジタル技術が進化しているという言い方はもちろん拙速です。ただ、アナログ派を自認する私でさえ、ここ数十年で電話などコミュニケーションツールが大きく変わり、途上国でも水はなくても携帯電話はみんなが持つようになるなど、社会の変化を実感してきました。

最近では、コロナ禍下での対応と相關するように、デジタル技術の可能性がニュースなどでも取り上げられます。そんな折、ステイホーム中に視聴したのが地球の歴史を解説した動画。文部科学省の補助金で東京工業大学などが研究した仮説をわかりやすく紹介したものです。地球の生成で動画のほぼ半分が費やされ、ようやく生命に結びつく元素などが発生します。そこから生物となるまで、滅びと生き残りの積み重ねなる時間の長いこと。そしてようやくわれわれ人類に至るまでくり返される変異と順応の歴史にたどり着きます。しかし、数千年の人類の歴史はあっという間に過ぎ去り、AIの登場から物理的な地球の最期もまた、この時の流れにおいてはけっして長い印象ではありませんでした。一緒に見ていた中学生の娘は「なんだか今夜は眠れなそう」とこぼしていました。私も人類の登場前後に起きた進化のダイナミズムを思い、これからデジタルがいざなう近未来との時間軸の差に、不思議な気分になりました。

DXがそんな地球の歴史で何を意味することになるのか。科学技術の日進月歩は、自動運転やVRなど、ある時までは人間の想像の延長上にあるものですが、ある時からAIが指数関数的に飛躍させる時代となるのかもしれない。そのとき、人間が選択しつづけた結果でもある世界は、どうなっているのでしょうか。

「人間が想像したものは人間が必ず実現できる」とはフランス人作家ジュール・ヴェルヌの言葉です。何のためのDXなのか、どんな未来を見たいのか。この号が、みなさんをそんな想像へいざなう助けとなればうれしいです。

広報室広報課 北川澄恵

《アンケートのお願い》

プレゼント付き

JICAや記事内容についてのご意見、ご感想をお待ちしております。また、こんな企画を実施してほしいなどのご希望もぜひお寄せください。お寄せくださった方の中から、抽選でプレゼントを差し上げます。下記項目をお書き添えのうえ、巻末のアンケートはがき、Eメール、またはファクスでお送りください。

●氏名 ●住所 ●電話番号 ●年齢 ●性別(自由回答) ●職業 ●本誌を入手した場所 ●面白かった記事 ●本誌へのご意見・ご感想 ●JICAへのご意見・ご質問 ●ご希望のプレゼント番号
*お寄せくださったご意見・ご感想は、本誌やJICAのウェブサイトに転載する場合があります。あらかじめご了承ください。ご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送および誌面の向上に役立てること以外の目的で使いません。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

◎応募締め切り 2020年10月15日

[2020年9月号のプレゼント]



① 書籍 『希望、きこえる? ルワンダのラジオに子どもの歌が流れた日』 榮谷明子 著/汐文社 1名様



② 書籍 『SDGs×自治体 実践ガイドブック 現場で活かせる知識と手法』 高木 超 著/学芸出版社 1名様

③



書籍 『男の子でもできること みんなの未来とねがい』 国際NGOプラン・インターナショナル 文、金原瑞人 訳/西村書店 1名様

mundi

SEPTEMBER 2020 No.84
編集・発行：独立行政法人 国際協力機構
Japan International Cooperation Agency (JICA)
〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25
二番町センタービル
Eメール：ML_JICAPR@jica.go.jp
URL：https://www.jica.go.jp/

制作協力：株式会社 木楽舎
〒104-0044 東京都中央区明石町11-15
ミキジ明石町ビル6F 『mundi』編集部
TEL：03-3524-9572 Eメール：ML_JICAPR@jica.go.jp

- アンケートの送付、定期送本、バックナンバーの取り寄せに関するお問い合わせは木楽舎までお寄せください。
- 本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。



定期送本のご案内

●申し込み方法

巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送本期間・送付開始月号を明記のうえ、所定の金額(送料+手数料)を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送の手配をいたします。入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください。

*複数冊、またはバックナンバーをご希望の場合は送料が異なりますので『mundi』編集部(木楽舎)までお問い合わせください。

次号予告(2020年10月1日発行予定)

10月号 特集 中南米

日本から見て地球の反対側にあり、地理的には遠い中南米諸国ですが、そこには世界最大の日系社会が存在しています。その歴史をふり返るとともに、日本と中南米諸国の日系社会が協力し、さまざまな取り組みを行う姿を紹介します。



『mundi』バックナンバーはJICAのウェブサイトでもご覧になれます。

JICA mundi

検索

<https://www.jica.go.jp/publication/mundi>